

JTBF観光経済レポート

四半期毎に実施している複数のアンケート調査結果から旅行者や観光地、観光産業の動向を把握し、その結果を分析してとりまとめた季刊の調査レポート。2003年12月に創刊号を発行し、2004年9月にはvol.4を発行している(右図)。なお、毎年12月に発行されるレポートでは、直近四半期の動向に加え、翌年の旅行市場の見通しもあわせて分析している。

● A4判 25頁



■担当者

寺崎竜雄 大野正人 林俊介 塩谷英生 鈴木晴江
日高大洋 川口明子 菅野正洋 岩城智子 安達寛朗

■目次 (vol.4 2004年9月発行)

1. 観光経済2004年4-6月期の総括と今後の見通し
2. 調査の方法
3. 本文
 - (1) 国内旅行 ①旅行者 ②観光地 ③宿泊施設
 - (2) 海外旅行
 - (3) 外国人旅行
4. 付属統計表

■『JTBF観光経済レポートvol.4』作成にあたって行った各種アンケート調査

(調査1) JTBF旅行量調査

- ・調査期間：2004年7月中の10日間
- ・調査対象：全国15～79歳の個人(層化多段無作為抽出法による)
- ・調査方法：訪問留置調査
- ・調査数／有効回答数：各回2,200人／1,250人前後
- ・調査項目：「旅行回数」「旅行内容(旅行形態・出発日・期間・費用など)」

(調査2) JTBF観光地動向調査

- ・調査期間：2004年8月10日～8月27日
- ・調査対象：全国の自治体観光主管課、主要観光施設
- ・調査方法：e-mailまたは郵送にてアンケート票を送付、当財団のホームページへの自記載またはFAXで回収
- ・調査数／有効回答数：自治体3,174件、観光施設419件／自治体848件(回収率26.7%)、観光施設151件(回収率36.0%)

- ・調査項目(自治体)：「2004年4-6月期の観光客数」「地域内主要観光施設の利用者数と売上」「今後の見通しと要因」「管轄地域内の観光施設の内容・規模」
- ・調査項目(観光施設)：「施設の利用者数と売上」「今後の見通しとその要因」

(調査3) JTBF宿泊客動向調査

- ・調査期間：2004年7月28日～8月20日
- ・調査対象：全国の旅館、ホテル、国民宿舎等公的宿泊施設、ペンション、民宿
- ・調査方法：e-mailまたは郵送にてアンケート票を送付、当財団のホームページへの自記載またはFAXで回収
- ・調査数／有効回答数：7,607軒／1,150軒(回収率15.1%)、うち旅館483軒、ホテル529軒、その他138軒
- ・調査項目：「客室稼働率、定員稼働率」「宿泊単価」「2004年4-6月期の動向(自由回答)」「今後の見通しとその理由」

(調査4) JTBF海外旅行デスティネーション調査

- ・調査期間：2004年8月19日～8月27日
- ・調査対象：日本国内の各国政府観光局
- ・調査方法：郵送にてアンケート票を送付、FAXにて回収
- ・調査数／有効回答数：60件／29件
- ・調査項目：「全渡航者数および日本人渡航者数」「渡航者数、観光消費の見通し」「日本人観光客の特徴的な動向」

■頒布料

1,050円(税込)

(財)日本交通公社ホームページ(<http://www.jtb.or.jp>)にてPDFファイルを無料でダウンロードできます。